

アジア経営学会 第32回全国大会統一論題プログラム

2025年9月14日(日)		会場: 専修大学 神田キャンパス 10号館6階10061教室
統一論題		アジアにおける地政学リスクとサプライチェーン 司会: 荒井将志(亜細亜大学)
9:30～9:35	統一論題開会挨拶	田畠真弓(大会実行委員長・専修大学)
	趣旨説明	荒井将志(プログラム委員長・亜細亜大学)
9:35～10:10	第1報告	池部 亮(専修大学)
	タイトル	ベトナムと中国の貿易構造の変遷
10:15～10:50	第2報告	具 承桓(京都産業大学)
	タイトル	グローバル・サプライチェーンマネジメントにおける地政学リスクの認識と課題
10:55～11:30	第3報告	近藤信一(岩手県立大学)
	タイトル	半導体関連産業における米中摩擦と経済安全保障 ー産業論、サプライチェーン構造分析からのアプローチー
11:30～12:40	昼食休憩 (休憩会場 10号館10階10102教室)	
12:40～13:20	特別セッション	アジア経営学会30周年記念学術書出版 特別セッション 『21世紀アジア市場と日系企業 変貌するグローバル化の中の企業と戦略』 小阪隆秀(日本大学)・夏目啓二(龍谷大学)・村田大学(和光大学)
13:30～15:30	パネル ディスカッション	モデレーター: 韓 金江(岐阜協立大学) 報告者: 池部 亮(専修大学) 具 承桓(京都産業大学) 近藤信一(岩手県立大学) 討論者: 遠山 浩(専修大学) 中川涼司(立命館大学)
15:30～15:35	主催校閉会挨拶	田畠真弓(大会実行委員長・専修大学)
15:35～15:40	全国大会閉会挨拶	藤澤武史(会長・関西学院大学)

アジア経営学会第 32 回全国大会 統一論題 趣意書

アジア経営学会第 32 回全国大会プログラム委員会（敬称略）

委員長 荒井将志（亜細亜大学）

委員 中川涼司（立命館大学）

金綱基志（南山大学）

遠山 浩（専修大学）

小林 守（専修大学）

李 澤建（大阪産業大学）

根岸可奈子（宇部高専）

高橋俊一（立正大学）

黄 雅雯（北星学園大学）

周 炫宗（日本大学）

1. 統一論題テーマ

「アジアにおける地政学リスクとサプライチェーン」

2. 趣旨

これまでの大会において、地政学リスクとアジアにおけるサプライチェーンの関連性に正面から取り組んだ研究報告は、自由論題においても限定的であり、ましてや統一論題として取り上げられてこなかった。しかし、国際情勢の急激な変化を受けて、今やこのテーマは極めて重要かつ喫緊の研究課題として浮上している。

とりわけアジア地域は、世界のサプライチェーン構造の中核を担う存在である。中国を中心とした「世界の工場」体制は、ASEAN、インド、バングラデシュといった周辺諸国の産業集積と分業ネットワークに支えられ、グローバル経済の効率化に大きく貢献してきた。しかし、米中対立の先鋭化、台湾海峡を巡る軍事的緊張の高まり、経済安全保障を名目とする輸出管理や制裁措置、さらにはパンデミックや自然災害などの非伝統的安全保障リスクの頻発により、このサプライチェーン構造は脆弱性を露呈しつつある。

こうした地政学的リスクの高まりに対し、アジア企業および外資企業は、調達・生産・販売ネットワークの再構築を余儀なくされており、その戦略的対応には多様な選択肢と課題が交錯している。本大会においては、アジア地域を中心に、地政学リスクがいかに企業行動、産業構造、政策対応に影響を及ぼしているかを多角的に検討し、サプライチェーンの再設計に向けた理論的・実証的洞察を共有することを目的とする。

アジアという多元的で流動的な地域において、企業がいかに環境変化に適応し、新たなサプライチェーン戦略を構築しつつあるのか。本統一論題は、アジア経営学会としての問題提起を内外に示す絶好の機会であり、理論と実証を架橋する実りある議論を期待したい。

以上